

～専門図書館のミッション再構築～

全国研究集会

AI が加速度的に発展し、仕事も暮らしも変わりはじめている今、専門図書館の役割と使命を再構築していくためには、どのように進化していけばよいでしょうか。その解決のキーワードが「文化のエコシステム」です。佐々木秀彦氏の視点や日本近代文学館の実践、そして現場のリアルな業務にふれながら、これからの専門図書館の未来を切り拓いていくヒントを探ります。

2025 年 7/9(水) - 7/10(木)

開催形式

9日:会場・オンラインのハイブリッド開催
10日:オンライン(Zoom ウェビナー)開催

定員

会場:先着 30 名
オンライン:定員なし

参加費

会 員 : 2 日間 6,000 円/人 (1 日のみ 3,000 円/人)
非会員 : 2 日間 18,000 円/人 (1 日のみ 9,000 円/人)
会場交流会:1,500 円/人

7 月 9 日(水) * ハイブリッド開催

13:00-13:05	開会挨拶	
基調講演 1 13:05-14:35	専門図書館のミッションの再構築 ——エコシステムの中の生き残り策	アーツカウンシル東京企画部 企画課長 佐々木 秀彦 氏
基調講演 2 14:45-15:45	社会と文学資料をつなぐ ——日本近代文学館の取り組み	公益財団法人日本近代文学館 事務局長 徳永 美樹 氏
トークセッション 15:55-16:55	トークセッション 佐々木 秀彦 氏 × 徳永 美樹 氏	
会場交流会 17:15-18:00	会場で参加者間の交流の場を設けます。 講演者のお二人と交流できる貴重な機会でもありますので、奮ってご参加ください。	

7 月 10 日(木) * オンライン開催

13:00-13:05	開会挨拶	
第 1 分科会 13:05-14:05	著作権法 31 条図書館の要件 および 31 条外図書館の課題	砂防図書館 松本 美善 氏 ほか
第 2 分科会 14:15-15:15	“活用”を通して組織アーカイブズの価値を探る 2 東京国立博物館館史資料をとりまく 情報管理と活用の展望	東京国立博物館 館史資料室 阿児 雄之 氏、小野 美香 氏
第 3 分科会 15:25-16:55	レファレンス記録、どうしてますか？ ——記録方法、共有、そして活用	渋沢栄一記念財団情報資源センター 井上 さやか 氏 海洋研究開発機構図書館 長尾 典子 氏 東京都江戸東京博物館 図書室 井上 美奈子 氏
オンライン交流会 17:10-18:00	ZOOM のブレイクアウトルームを使用してオンライン交流会を開催します	

【会場】株式会社ブレインテック ショールーム (tekute cross) 東京都品川区西五反田 8-3-16 西五反田 8 丁目ビル 7F

- * 遠方から 2 日間ご参加される方には、2 日目も会場を提供いたしますので、会場で分科会を視聴いただけます
- * 予定は変更になる場合がございます
- * お申込みはホームページからお願いします ▶ <https://jsla.or.jp/2025zenkokuken/>